

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3531
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	1	観光振興費
事業名	62199		地域活性化イベント開催事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		11,400	11,000	11,000	要求どおり	11,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		11,400	11,000	11,000		11,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
観光イベントの開催			
<b>事業概要</b>			
ひだ桃源郷ぐぐのアマゴ釣り大会、ふるさとぐぐの会四季のつどい、アルコピアひまわり園開園 ひだ桃源郷ぐぐの納涼夏まつり、いきいき縄文フェスティバル、ひだ桃源郷収穫劇場、アルコピラスノーカーニバル (事業実施団体への負担金)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
アルコピアひまわり園来場者(人)	6,500	4,455	5,000
ひだ桃源郷ぐぐの納涼夏まつり来場者(人)	3,100	4,200	4,500
ひだ桃源郷収穫劇場来場者(人)	4,600	4,000	4,500
アルコピラスノーカーニバル他3事業来場者(人)	3,307	3,342	3,450
<b>成果</b>			
さらなる久々野地域の活性化、観光資源の有効活用、久々野地域への誘客、誘致。			
<b>要求額増減理由</b>			
地域振興計画による			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
支所間連携・地域をまたいだイベント参加を推進し、事業のテーマ「ともに輝く緑の「ひだ桃源郷」」の魅力アップ・市内外にPRをし、さらなる久々野地域の活性化を目指す。			
<b>市長の約束</b>			
「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」 地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動を支援します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	負担金終了後の開催経費確保のため、協賛金、民間負担金等をどう増やしていくか。また、本当に全てのイベントが久々野地域の活性化につながるかどうか仕分け見直し等の検討が必要。
	<b>② 本庁所管課 (観光課)</b> 誘客促進と地域産業の振興を図りつつ、各イベントの整理・統合を進める。
<b>③ 地域政策課</b> 合併前から実施している行事・イベントについては、今後の方向性について各事業の内容等の精査を行うとともに、継続について地域と十分調整する必要がある。	

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3531
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		800	800	800	要求どおり	800	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	800	800	800		800	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
アルコピアスキー場の充実したコースを利用した3種のスキー大会を開催する。公式大会ではないが、難易度、コースセッティングは市民大会レベルを超えており、県内外から多くの参加者がある。技術性が高いためスポーツ振興事業として位置づけるが、アルコピアスキー場の誘客・宣伝、地域の観光事業としての効果もある。			
<b>事業概要</b>			
アルコピアスキー大会実行委員会への事業負担金 ジュニアスキー大会・アルペンスキー大会・スノーボードカップ			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
ジュニアスキー大会(人)	166	180	180
アルペンスキー大会(ジュニア・シニア大会含む)(人)	188	210	210
スノーボードカップ(人)	106	120	120
<b>成果</b>			
青少年育成、スキー場の誘客・宣伝			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
久々野地域の観光資源であるアルコピアスキー場の活性化にとって必要不可欠であり、誘客宣伝においても効果があるため一般予算において対応するよう検討する。			
<b>市長の約束</b>			
「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」 地域の個性あるまちづくりと、地域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動を支援します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	負担金終了後における大会運営経費の確保
	<b>② 本庁所管課 (スポーツ振興課)</b> 地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算事業の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
<b>③ 地域政策課</b>	
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所 地域振興課	内線 3521
-------	-------------	---------

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31399		老人クラブ活動費助成事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	420	420	420	要求どおり	420	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	150	280	280	280	
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	270	140	140		140	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
老人クラブの高齢者の生きがいや健康づくり、地域におけるボランティアなどの自主的な活動を支援する。			
<b>事業概要</b>			
各区長寿会の運営を支援するため、事務局設置に係る経費を助成する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
会員数(人)	917	926	926
単位クラブ数(クラブ)	13	13	13
<b>成果</b>			
高齢者の健康づくりや生きがいづくり			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画を支援し、老人クラブの活動のより一層の充実と活発な取組みのため、一般会計予算へ移行。			
<b>市長の約束</b>			
4 個人・家庭・地域を大切に社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 高年介護課 )
	③ 地域政策課

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3540
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路橋りょう総務費
事業名	72199		市道未登記用地測量事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		5,000	3,000	5,000	年次計画額とする	5,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	5,000	3,000	5,000		5,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
未登記路線の整備 (旧町村時代に、未登記のまま道路整備した路線の登記整理)			
<b>事業概要</b>			
市道未登記箇所の確定測量を行い登記関係書類を作成し、所有者から寄付により道路用地として高山市へ所有権移転登記を行う。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
未登記解消(路線数)	3	4	2
<b>成果</b>			
地権者による道路封鎖や売買時の権利問題等の解消			
<b>要求額増減理由</b>			
未登記処理予定地の現地調査内容、面積計算数量の減による			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
重要路線の未登記処理は平成26年度までに終える			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	業務の計画的な執行を図ること
	② 本庁所管課 (維持課)
重要路線の未登記処理は平成26年度までの完了を目的に計画的に実施することとしているため、当業務の重要性を認識の上、予算要求年度において計画額よりも減額した場合は、次年度以降に調整し進捗量の維持を図ること。	
③ 地域政策課	

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94199	花いっぱい運動推進事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,500	1,400	1,400	要求どおり	1,400	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	1,500	1,400	1,400		1,400	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみで豊かな心を育てる推進会議、地区社会教育運営委員会の社会教育活動の一環として、花いっぱい運動を推進することで、地域住民が触れ合う機会を創出するとともに、いま最も必要とされる地域コミュニティの形成が高まり、幅広い年代における地域の絆をつくりあげる事ができる。</li> <li>・地域ぐるみで花いっぱい運動活動を実践することで、花が咲き誇る美しいまちづくりを創出することができる。</li> </ul>			
<b>事業概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の花づくりアドバイザーを指導者に招いた、花づくり講習会の実施</li> <li>・町内一斉植栽の実施</li> <li>・お盆に帰省する方々を美しい花の咲く町がお迎えすることをスローガンに取り組む</li> </ul>			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
実施町内会(地区)		19	19
			H23計画
			19
<b>成果</b>			
地域内の環境美化			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域ぐるみで花いっぱい運動活動を実践することで、花が咲き誇る美しいまちづくりが人づくりへもつなかるため今後の継続を検討。			
<b>市長の約束</b>			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます			
市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地域の自主的な活動に対する補助の継続する必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (市民活動推進課)</b>
地域社会教育事業は、花いっぱい運動に係る経費として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。予算措置の内容は、管理委託や花苗等の配付等、地域によって異なっている。現在、花いっぱい運動に対する各種事業との関係を整理しているところであり、当面、当該事業を継続するなかで、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。	
<b>③ 地域政策課</b>	

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化振興費
事業名	94699		久々野校区文化振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,000	3,000	3,000	要求どおり	3,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	3,000	3,000	3,000		3,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
優れた芸術文化にふれる機会の充実と地域に根ざした芸能文化の振興を図る			
<b>事業概要</b>			
地域が主体となって取り組む文化振興事業に対する助成			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加者(人)		2,600	3,000
			H23計画
			3,000
<b>成果</b>			
質の高い芸術・演芸を鑑賞し、地域における文化芸術の創造、発信及び交流を通じた文化芸術活動の活性化を図ることにより、地域の文化向上を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域の文化振興及び地域住民のサークル活動や児童生徒も含めた生涯学習の成果を発表する場として位置づけがなされ、地域全体が芸術・演芸等を鑑賞する催しであり、住民のふれあいづくり、生き甲斐づくりに貢献している。地域の文化水準の向上を図る場であるため、同様の事業内容で継続を検討する。			
<b>市長の約束</b>			
心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地域の特徴ある文化事業に対し一般予算化をすすめる必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (生涯学習課)</b> 地域文化振興事業は、地域の公民館等において開催される文化祭・芸能祭、文化講演会等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、文化芸術鑑賞事業を市内にある一定規模以上のホール等を含めた事業として拡大展開を検討しているため、文化芸術鑑賞事業と地域文化振興事業との関係を整理する必要がある。また、地域によって、内容・実施主体・助成割合等が異なっているため、一定のルール化についても検討する必要がある。
<b>③ 地域政策課</b>	
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		400	350	350	要求どおり	350	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	400	350	350		350	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
・地域住民がスポーツ競技、各種大会を通して幅広く交流する機会として定着しており、地域連帯感の高揚、地域コミュニティの創出、地域住民の健康づくりと生涯スポーツの定着を図ることができる。 ・スポーツ参加の個人・団体において、各種目における愛好者、後継者、選手発掘の場としても有効に事業を推進できる。			
<b>事業概要</b>			
・地区社会教育運営委員会が主体となった、地域住民を対象にした各種スポーツ大会を実施する。 ・久々野地区体育大会8種目(ソフトボール、バレーボール、野球、ソフトバレー、卓球、剣道、スキー、スポーツフェスティバル)			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
種目		8種目	8種目
			H23計画
			8種目
<b>成果</b>			
地域のコミュニティの創出、地域住民の健康づくりと生涯スポーツの定着			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
各種のスポーツ大会を実施することで、地域住民の健康づくり、交流の場として定着しているため、同規模で継続する。			
<b>市長の約束</b>			
「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」 地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動を支援します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	全市的なスポーツ振興として一般予算への移行を検討
	<b>② 本庁所管課 (スポーツ振興課)</b> 地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算事業の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
<b>③ 地域政策課</b>	
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域おこし協力員活用事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出			3,000	3,500	他支所地域おこし協力員と同一	3,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算		3,000	3,500		3,500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
農山村地域の活性化に意欲ある都市住民(若者等)を「地域おこし協力員」として委嘱し、地域で活動する団体等と協働して地域おこし活動に従事するとともに、外部からの視点を活かした地域資源の活用や地域振興策を提案・実施することで地域の活性化を図り、地域力の維持・強化に資する。			
<b>事業概要</b>			
都市部の視点を活かすことを基本として、主に次の地域活動を地域の核となる団体と協働して取り組む。 ○地域資源の調査・整理 ○あらかぎ湖を中心とした地域の活性化に取り組む			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
地域おこし協力員(人)	—	—	1
<b>成果</b>			
豊富な自然に恵まれたあらかぎ湖を中心に位山舟山県立自然公園を含めた有効活用が図り、利用者の増加が図られる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業		
<b>事業の今後の方針</b>			
当初の計画どおり平成25年まで実施する。 また、地域協力活動終了後においても、地域力の継続的な維持・強化を図るため、地域への定住・定着を促す。			
<b>市長の約束</b>			
合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		久々野地域再発見事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,000	1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,000	1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域力向上のため、地域の魅力の再発見及び、地域資源の発掘を行う。			
<b>事業概要</b>			
久々野地域の特産である果樹、野菜等地域の素材を使った二次加工品等の研究、地域の飲食店・旅館等においてオリジナルな郷土料理を提供。安全で安心できる果樹ブランドの確立、食と果樹を通じた地域への誘客につながる取組みの実施。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
・地域の素材を使った手軽な郷土料理メニューの開発・研究 ・果樹ブランドのPR事業	—	参加団体 商工会・旅館・飲食店 1回実施	参加団体 商工会・旅館・飲食店 1回実施
<b>成果</b>			
安心・安全な果樹ブランドのPRを行うことにより、久々野の果樹の付加価値の向上を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
地域活力向上のため、地域の魅力の再発見、地域資源の発掘を行うためH24まで継続する。	
<b>市長の約束</b>	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線 3511
-------	-------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		あらかぎ湖活性化推進事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,000	0	今後の利活用方針や全体計画を策定したうえでの事業実施とし、予算化は見合わせ	0	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		3,000	0		0	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
芸術大学と連携し、自然に恵まれ市民の憩いの場及びふれあいの場として親しまれているあらかぎ湖を芸術の場として有効活用をすることにより活性化を図る。			
<b>事業概要</b>			
新たなあらかぎ湖の活用を図るため、国内の芸術大学等に呼びかけ、テーマを設定してモニュメントを制作しその発表の場として活用する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
モニュメントの作成			一式
<b>成果</b>			
芸術大学と連携し、自然環境との調和を活かしたモニュメントの作成及び学生と住民の交流により地域の活性化を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
地元の地域づくり団体の活動は貴重な観光資源の有効利用につながることから支援を行なう。	
<b>市長の約束</b>	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地元の地域づくり団体と協働し地域の活性化を図るための支援策とあらかぎ公園の指定管理への移行
	<b>② 本庁所管課 ( 地域政策 課)</b>
	・久々野地域全体の活性化を進める中で、あらかぎ湖の位置づけを明確にし、事業展開を図る必要あり。 ・これまでのあらかぎ湖周辺整備事業を検証し、効果的な事業の検討。
	<b>③ 地域政策課</b>

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線 3511
-------	-------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		久々野駅前活性化事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,800	0	コンサルタントへの委託であったため予算化を見合わせ 構想の策定については、職員が地域住民の意見を聞きながら調整	0	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		1,800	0		0	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
高山市の南の玄関口である久々野駅を生活利便性向上のために整備し地域の活性化を図る。			
<b>事業概要</b>			
久々野駅前広場活性化構想作成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
久々野駅前広場活性化構想			測量、計画策定
<b>成果</b>			
久々野駅周辺の整備を行なうことで地域の活性化を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
久々野駅を中心とした周辺の整備を行い、地域の活性化を進める。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	久々野駅前の活性化を進める中、JR用地の利用についてJRとの協議
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	・久々野地域全体の活性化を進める中で、久々野駅の位置づけを明確にし、今後の具体的な整備内容を検討するともにJRとの協議が必要。
	③ 地域政策課

予算要求課	久々野支所 地域振興課	内線 3521
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費
事業名	31399 地域高齢者生活支援事業				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,500	1,500	1,000	初期運営に要する費用の一部を最長3年間にわたり助成するものであり、年次計画額を上限とする	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,500	1,500	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b> 地域の中で安心して生活できる高齢者福祉の増進 1. 地域高齢者の生活支援 2. 地域高齢者の生きがいづくり 3. 地域住民のコミュニティ推進 4. 地域振興			
<b>事業概要</b> 事業目的を達成するため、久々野町大西地域住民にて組織する大西地域振興会が自主的、主体的に取り組む地域高齢者生活支援事業に対し、活動の初期投資費用の一部を補助金として交付し、活動を支援する。補助対象経費：活動の拠点として使用する施設の小規模改修(店舗や交流の場として必要な改修や物品の調達に要する費用)、集客初期経費に対して補助金を交付する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
会員数(人)	—	30	30
開設日	—	週3日	週3日
開設時間	—	10:00~15:00	10:00~15:00
<b>成果</b> 未使用施設を活用した高齢者福祉の増進 1. 日用雑貨、食料品等地域高齢者における買物の支援 2. 趣味や技術、商品開発、各教室などの生きがいづくり・健康づくり 3. 地域住民の集い語らいて交流・憩いの場 4. 地域おこし			
<b>要求額増減理由</b> 施設の改修(2階の和室大部屋を仕切って小部屋に、1階店舗入口ドアの拡大ほか)及び備品購入(暖房器具購入等)			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b> 未使用施設を地域住民が組織する団体へ貸し付け、高齢者福祉及び地域振興を図る高山市初の試みでもあり、補助金要綱に規定しているとおり、平成24年度まで継続する予定。	
<b>市長の約束</b> 4 個人・家庭・地域を大切に社会を築きます ・市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。 ・地域住民が自らの地域を改善、振興する活動を支援するための地域振興特別予算を全市域に拡大し権限と予算の地域移譲を図ります。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 高年介護 課)
	③ 地域政策課 地域が協力して実施している事業であり、同様な地域のモデルにもなり得ると考える。 平成24年度以降、自立した運営が可能となるよう取り組みが必要

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線 3511
-------	-------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	1	観光振興費
事業名	62199 観光客誘致推進事業(一之宮、久々野、朝日、高根連携事業)							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,500	2,300	2,300	要求どおり	2,300	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	2,500	2,300	2,300		2,300

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
広域観光誘客の推進(一之宮・久々野・朝日・高根連携事業)			
<b>事業概要</b>			
観光PR、モニターツアー、観光資源の調査研究・保存並びに開発・連携の促進、受け入れ体制の整備(事業実施団体への助成)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
モニターツアー開催(回)	3	2	2
パンフレット、ガイドブック作成(部)	15,000	15,000	15,000
<b>成果</b>			
高山南地区の自然を活かした周遊型・滞在型・体験観光の推進が期待できる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
高山南地区の観光振興を図るため、組織の強化、観光客の誘致を進め地域の活性化を図るため平成21年度から平成23年度までの3年間実施する。(一之宮、久々野、朝日、高根連携事業)	
<b>市長の約束</b>	
1 積極的な観光振興策を実施します	
◎ 新たな観光資源を発掘し活用します 合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	観光資源、構成団体等、それぞれの地域で特異性がある中で、渾然一体となった事業を推進すること。
	<b>② 本庁所管課 (観光課)</b> 滞在・周遊型観光を促進するために、地域間で連携した誘客事業を進める必要がある。
	<b>③ 地域政策課</b>

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3531
-------	-------------	---------

款	6 商工費	項	2 観光費	目	1 観光振興費
事業名	62199 郷土久々野探訪モデル事業				

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,229	1,200	要求どおり	1,200	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		1,229	1,200		1,200	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域観光資源の活用			
<b>事業概要</b>			
地域再発見シンポジウム「飛騨高高原」の開催(基調講演、パネルディスカッションによるシンポジウム) 郷土久々野オールガイド(久々野地域の各分野を網羅したガイドマップ作成:2万部)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
シンポジウムの開催により、久々野地域の歴史ある貴重な船山を含む高高原の歴史、文化、自然等を広く深く周知することで、地域の魅力を再発見でき、これにより周辺の地域資源も再認識される。 久々野地域を各分野を網羅したガイドマップにより、まるごと久々野を深く知ることができ、来訪者にも便利でやさしい地域案内ができ、観光資源等の活性化が図れる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
久々野地域を、多くの住民や来訪者が深く認識することで、地域の付加価値を高め、新たな発見により地域の活性化に向けた取り組みへの意識高揚につなげていく。	
<b>市長の約束</b>	
1 積極的な観光振興策を実施します ◎ 新たな観光資源を発掘し活用します 合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	シンポジウムの開催による地域への波及効果と、ガイドブック発刊による費用対効果の集客力の把握。
	<b>② 本庁所管課 (観光課)</b> 周遊・滞在観光促進のためには、高山南部周辺地域との誘客連携を深めつつ、各地域の魅力向上のための地域資源の掘り起こしが必要。
<b>③ 地域政策課</b>	
地域振興にどのようにつなげるか検討が必要。 地域を特定した新たなパンフレットを作成する際には、既存のパンフレット、類似のパンフレットを調査し、他のものとの整合性のとれた内容とすることが必要。	

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	4	自然公園費
事業名	62499		位山舟山自然公園環境整備事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	7,000	8,400	0	位山舟山県立自然公園の活用について再度検討したうえで予算化する	0	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	7,000	8,400	0		0	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
位山舟山県立自然公園を利用者が快適で安全に散策できるよう整備を行う。			
<b>事業概要</b>			
360度展望できる舟山山頂展望台の整備			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
整備内容		トイレ撤去ほか整備	展望台ほか整備
年間利用者(人)		300	300
			H23計画
			管理棟展望台整備
			400
<b>成果</b>			
恵まれた自然と展望を活かした有効利用を図ることにより利用者の増加が見込まれる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
利用者が快適で安全に利用できる施設の環境整備を平成24年度まで行う。	
<b>市長の約束</b>	
1 積極的な観光振興策を実施します	
◎新たな観光資源を発掘し活用します	
合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	③ 地域政策課

・久々野地域全体の活性化を進める中で、あらかぎ湖の位置づけを明確にし、事業展開を図る必要あり。  
 ・これまでのあらかぎ湖周辺整備事業を検証し、効果的な事業の検討。

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3540
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	4	都市計画費	目	6	公園管理費
事業名	74699	あらかぎ湖環境整備事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		5,000	8,000	6,000	植栽、施設整備分のみ予算化 フェンス設置については他の方法がないか検討のうえ予算化する	6,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	5,000	8,000	6,000	6,000		

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
自然環境の豊かなあらかぎ湖やその周辺を含めた「あらかぎ地区公園」を有効活用するために、公園内の整備を行う。			
<b>事業概要</b>			
花菖蒲園整備 東屋等施設整備 施設案内表示板設置			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
高木植栽(本)		51	
花菖蒲園(フェンス設置)(m)			75
花菖蒲植栽(m <sup>2</sup> )			190
公園内施設整備			1式
<b>成果</b>			
地域住民が行っている事業と協力し、地域の活性化を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
あらかぎ湖や周辺の公園を含め「あらかぎ地区公園」とし、県立舟山・位山自然公園の中心に位置している。公園内にはキャンプ場や水辺親水ゾーンやふれあい散策ゾーンなどの施設が多くあるため有効利用を図る。また地元住民による地域の活性化事業も合わせ取り組む。今後の公園整備に伴い観光客や家族連れが増加し、にぎわいのある公園となるよう整備する。	
<b>市長の約束</b>	
1 積極的な観光振興策を実施します ◎ 新たな観光資源を発掘し活用します 合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	あらかぎ湖周辺を活用し活動している団体、「あらかぎパーク」との整備内容の協議及び団体が地区公園を使用する際の公園使用料の決定について、「あらかぎパーク」の指定管理移行について。
	<b>② 本庁所管課 (都市整備課)</b> 関係者等の意見をよく聞いたうえで整備を進めるべきである。公園使用料については、条例に基づいて適正に運用するだけである。当該公園の指定管理者制度への移行については、費用、募集方法等を含め検討が必要である。また、後の維持管理費ができるだけ安価となるような整備内容とすべきである。
<b>③ 地域政策課</b>	
久々野地域の活性化を進める中で、あらかぎ湖の位置づけを明確にし、事業展開を図る必要あり。これまでのあらかぎ湖周辺整備事業を検証し、効果的な事業の実施が必要である。	

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3540
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	1	簡易水道事業費	項	1	簡易水道施設費	目	1	簡易水道施設建設費
事業名	11100 簡易水道施設建設事業費							

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,600	4,600	要求どおり	4,600	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		4,600	4,600		4,600	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
簡易水道施設等の取壊しを行い借用地を返還する。			
<b>事業概要</b>			
簡易水道施設取壊事業			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
遊休施設の解消			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
単年度事業	
<b>市長の約束</b>	
地域が抱える課題の解消及び工事発注による地元企業の発展	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	残りの未利用施設撤去について、地権者の意向調査及び予算化
	<b>② 本庁所管課 ( 上水道 課)</b>
当該施設については現在使用しておらず、将来計画においても使用する見込みはないが、施設は老朽化し危険な状況であることから、早急に取り壊す必要がある。	
<b>③ 地域政策課</b>	
残りの未利用施設の整理についての方針策定が必要	

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21099	ふるさと交流事業(南伊勢町交流)						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	550	480	480	要求どおり	480	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	550	480	480		480

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
住民主体の地域イベントに相互参加し、伝統芸能の披露や特産品販売などを通して、住民同士の世代を超えた交流を図る。			
<b>事業概要</b>			
久々野地域における活性化イベント(ひだ桃源郷収穫劇場)への出店・南伊勢町の伝統芸能の受入 南伊勢町の地域イベントにおける久々野特産品の販売や伝統芸能の披露派遣など			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
訪問参加者(久々野町関係者⇒南伊勢町)(人)	13	20	20
受入者(南伊勢町⇒久々野町)(人)	13	20	20
<b>成果</b>			
小学校の交流が33年間続き、親子で交流を深めることができるとともに物産交流により地域の活性化を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			
補助対象経費(参加者一人当たりの旅費補助額)の減			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
今後、参加者への旅費補助額を段階的に減額するとともに、実行委員会が独自で事業を実施するよう調整する。			
<b>参加者</b>			
<b>市長の約束</b>			
「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」 地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地域間交流として実行委員会への支援の継続性を検討する必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (市民活動推進課)</b>
地域市民活動事業として、新島との交流事業(荘川地域)、南伊勢町との交流事業(久々野地域)が地域振興特別予算に計上されている。ともに、地域根ざした事業として、合併前から継続して交流しているものである。今後は、地域実行委員会による自立した交流事業としての展開も視野に入れながら、より一層の充実と広がりを図る必要がある	
<b>③ 地域政策課</b>	
同上	

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21099		交通安全普及啓発事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	80	80	80	要求どおり	80	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	80	80	80		80	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
住民の交通安全への意識向上を図る。			
<b>事業概要</b>			
久々野保育園児、久々野小学校、久々野中学校、長寿会等の協力を得て、住民参加型の交通安全パレード及びセミナーの実施			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
参加者(人)	250	250	250
<b>成果</b>			
地域住民の交通安全への関心を高め交通事故防止と子供の頃から交通安全への意識向上			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
高山地区交通安全協会久々野支部が主体で行えるよう高山市交通安全協会が同予算を支出し同規模での継続を検討。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	一般予算への計上を検討する必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (市民活動推進課)</b>
本事業は、昨年度策定した地域振興計画において、平成22年度までの事業となっている。交通安全の推進については、全市的事业として一般予算で計上しているところであり、地域振興特別予算での位置づけも含め、当該事業の実施の是非について検討する必要がある。	
<b>③ 地域政策課</b>	
同上	

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3531
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	5 農林水産業費	項	4 農業土木費	目	1 農業土木総務費
事業名	54199 地域生活道路環境保全事業(農道分)				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	500	500	500	要求どおり	500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	500	500	500		500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
農道の管理			
<b>事業概要</b>			
広域営農団地農道の交通安全確保のための除草 W=1.0m			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
除草延長(km)	9.2	9.9	9.9
<b>成果</b>			
農畜産物の物流経路を確保し、安定した農業経営を図ると共に、一般交通の安全が確保できる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
全線完成までは地域振興予算にて対応する。完成後は一般会計に移行する。	
<b>市長の約束</b>	
4 個人・家庭・地域を大切にする社会を築きます。 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティー活動や環境整備事業の予算枠を確保します。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 農務 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所 基盤産業課	内線 3540
-------	-------------	---------

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	2	道路橋りょう維持費
事業名	72299 地域生活道路環境保全事業(市道分)							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	890	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	1,000	890	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
市内の町内会と町内会を結ぶ市道について、地域住民に草刈をお願いしているが延長が長く地元町内会ではなかなか実施できない。また、景観保全や交通事故防止も含め草刈を実施する。			
<b>事業概要</b>			
町内沿道の清掃および草刈り。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
清掃路線延長(m)	13,340	13,340	13,340
<b>成果</b>			
・景観保全や交通事故防止			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
今後も景観保全や交通事故防止のため継続したい			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (維持課)
	③ 地域政策課

地域間を結ぶ道路の環境整備は必要であるが、実施方法については検討が必要

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業名	92299		地域小学校教育振興事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	700	700	700	要求どおり	700	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	700	700	700		700

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
・夏の交流会は、海のない久々野においては通常体験できない、漁港のある町でさまざまな生活体験をする。また、久々野小児童は、五ヶ所の児童・保護者のもとより、町ぐるみの温かい歓迎をうけ、人々のやさしさを学び深く心に刻みつけている。まさに「豊かな心」を育成する生きた教材となっている。 ・冬の交流会では、迎える側として交流の企画準備を進める中で、自主性や思いやり、協調性など一般の授業では体験できない多くを学んでいる。特に総合的な学習で、五ヶ所交流を中核とした地域の重要な産業である農業体験など、幅広い学習体制への波及効果を生んでいる。			
<b>事業概要</b>			
夏の交流会 冬の交流会 農業体験実習			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加人数(人)		40	42
			H23計画
			34
<b>成果</b>			
交流を通して生活様式の違いを学習するとともに、ふれあいの中で互いの友情を育み、親子が一体となって行う協働事業として、海の子・山の子それぞれの友好が図られる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
三重県南伊勢町五ヶ所小学校との交流事業については、平成20年度で31回目を迎える歴史ある事業であり、雪国と海浜の小学校児童が交流することで、それぞれの環境の違いが学習できる。また、この交流により、地域の特産物の販売交流も行われ、地域の活性化に大きく寄与していることから、現在の同規模で継続し一般予算への移行を検討する。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	昭和52年から続く歴史のある交流事業として、継続するための支援策の検討が必要
	<b>② 本庁所管課 ( 学校教育 課)</b> 事業そのものは良い内容だが、高山地域では補助金を受けずに同様の事業を行っている学校もある現状で、それらとの均衡を図ることも重要であるため、保護者負担が可能な範囲まで事業の縮小しつつ、その中で工夫しながら充実した事業を継続していく検討が必要。ただ、それぞれの学校で理由があって行き先が決まっている中で市補助を廃止すると、どの学校も同額の保護者負担とはいかないため保護者の理解も必要。
<b>③ 地域政策課</b>	
	保護者との調整が必要 この地域のみ交流事業を続けて行く必要性を検討。旧町村時の姉妹友好都市提携の調整では「地域の交流として継続していく」となっている

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線	3511
-------	-------	-------	----	------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化振興費
事業名	94699	ふるさと名人継承事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	220	220	220	要求どおり	220	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	220	220	220		220

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
久々野地域の伝統工芸品であり、県郷土工芸品に指定されている「小屋名しょうけ」「有道しゃくし」の普及と後継者の養成			
<b>事業概要</b>			
小屋名しょうけ、有道しゃくしの講習会開催(各10回)			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
小屋名しょうけ講習会参加者(人)		14	13
有道しゃくし講習会参加者(人)		10	8
			H23計画
			10
			10
<b>成果</b>			
若い方の参加により後継者として期待される。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
現在の作り手の皆さんが高齢を迎えており、後継者を養成しないと技の継承が危惧され、伝統工芸品が絶えてしまう可能性がある。技の継承には長い年月がかかるため、継続した講習会を開催することは必要不可欠であり、全市的対応も入れた一般予算化への移行を検討する。			
<b>市長の約束</b>			
心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。			

事業実施の課題	① 支所
	地元保存会と受講者が協働して技術継承活動を進めるための支援策が必要
	② 本庁所管課 (生涯学習課) 郷土に伝承する優れた技術の継承事業は、飛騨の匠の心と技を伝える有意義な事業であるとする。飛騨の匠認証制度、伝承技術人材育成助成の創設に向けた取組みの中で、本事業のあり方も併せて検討されるべきものとする。
③ 地域政策課	

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線 3511
-------	-------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域振興事業補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	7,000	10,000	7,000	前年同額	7,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	7,000	10,000	7,000		7,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域住民の創意と工夫による魅力ある地域づくりを推進するため、市民自らが主体となって取り組む地域振興事業を支援する。			
<b>事業概要</b>			
地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業への補助			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
補助金交付件数(件)	41	40	50
<b>成果</b>			
市民の創意と工夫による魅力ある地域づくりが推進できる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
引き続き継続する。			
<b>市長の約束</b>			
「合併のメリットを生かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします。」 ・地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

金額の単位は、千円

予算要求課	久々野支所	地域振興課	内線 3511
-------	-------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域要望対応事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	10,000	7,000	11,500	枠配分の調整による	11,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	10,000	7,000	11,500		11,500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
市有施設で地域からの要望に即応するためのもの			
<b>事業概要</b>			
市道、農道、水路等の公共施設の軽微な修繕			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
実施箇所(箇所)	18	25	20
<b>成果</b>			
安全・安心・快適な住環境づくりと特色ある地域づくり・地域活性化に資する。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
引き続き継続する			
<b>市長の約束</b>			
合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の個性を伸ばします			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

予算要求課	久々野支所 地域振興課	内線 3511
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
事業名	42199	地域清掃総務費						

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		0	12,000	一般予算からの組替	12,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		0	12,000		12,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
公衆便所の整備			
<b>事業概要</b>			
久々野駅前にバリアフリー対応の公衆便所を新築			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
久々野駅周辺の活性化			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
<b>市長の約束</b>	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 管財課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

久々野支所

予算要求課	久々野支所 地域振興課	内線 3511
-------	-------------	---------

金額の単位は、千円

款	項	目
事業名		

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	6,111	5,915	5,915	要求どおり	5,915	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	6,111	5,915	5,915		5,915	

以下は要求時の内容

事業の目的			
施設用地借上			
事業概要			
市の基準単価を上回る土地賃貸借			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
施設用地 (㎡)	416,686	416,686	416,686
成果			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所	土地賃貸借単価が市の基準を上回っており調整が必要である。
	② 本庁所管課	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づくよう単価交渉を継続する必要がある。
	③ 地域政策課	基準額内の借地料となるよう精力的に交渉する必要がある。